

# 大阪工業大学 × 大阪教育大学

## 教育課程等の特例制度を活用した教職課程連携の概要

### 大阪工業大学

#### 教職課程の課題・ニーズ

- 教職科目の一部が3キャンパスに分散し、担当教員の確保が困難
- 夏期集中で3キャンパス合同実施など、学生の移動や時間的負担
- 持続可能な開講体制の構築が課題

### 大阪教育大学

#### 連携・提供内容

- フラッグシップ大学として開発した先導的教職科目を展開
- 地域(関西圏)の実情を踏まえた  
ダイバーシティ・インクルーシブ教育の先導的カリキュラム
- 教員生涯学習プラットフォーム「OZONE-EDU」の活用により  
オンデマンド型授業での提供が可能

#### 連携の枠組み(教育課程等特例制度の活用)

- 特例対象規定 授業科目の自ら開設の原則(大学設置基準第19条第1項)
- 特例適用により 大阪教育大学が開設する科目を大阪工業大学が自大学科目として開設できる
- OZONE-EDUを通じて「特別支援教育の基礎」「多様な子どもとインクルーシブ教育」「ダイバーシティと教育」「現代社会と子どもの権利」の4科目をオンデマンド型で展開する



大阪府

- ✓ 3キャンパス分散と担当者不足という構造的課題を、大学間連携とICT活用により解決する全国モデルとする
- ✓ ダイバーシティ/インクルーシブ教育・子どもの権利など、関西圏の地域課題に即した教職課程の高度化を先導する
- ✓ 両大学が連携協議会を設置し、履修者数・修得率・満足度・教員就職状況等を年次評価しながら、質保証のPDCAを継続的に回していく